

第1章 国立国会図書館の図書館協力業務

1-1 国立国会図書館の図書館協力活動

国立国会図書館は、国会に属する図書館として、また、日本でただ1つの国立図書館として、さまざまな活動を行っています。その中で、図書館協力活動は、当館の国立図書館としての機能・役割を果たすための重要な活動の1つに位置づけています。

当館の図書館協力活動は、次の3つの側面から捉えることができます。

- (1) **図書館へのサービス**：それぞれの図書館で利用者の要求に応えることができなかった資料・情報について、「複写サービス」「図書館間貸出しサービス」「レファレンス・サービス」の3つのサービスを中心に各図書館をバックアップする。また、歴史的音源の公立図書館等への配信提供および「デジタル化資料送信サービス」を行う。
- (2) **図書館の共通基盤整備**：唯一の納本図書館として、国内出版物を収集・整理し、全国書誌を作成する。さらに、JAPAN/MARC、国立国会図書館検索・申込オンラインサービス（略称：国立国会図書館オンライン）、国立国会図書館書誌提供サービス（略称：NDL-Bib）等の形で全国書誌を国内外に提供する。
国内外の図書館の活動を支援するため、図書館情報学関連の調査研究や研修を実施し、国内図書館の総合目録、レファレンス事例のデータベースの作成・提供を行う。また、障害者サービスを実施する図書館への各種支援事業や、ISIL（図書館及び関連組織のための国際標準識別子）の付与・管理を行う。
- (3) **図書館・図書館界との連携協力を図る活動**：国内外の図書館・図書館関係団体（国際図書館連盟、日本図書館協会、国立情報学研究所等）との連携協力を行う。

1-2 国立国会図書館の組織と図書館協力活動

国立国会図書館の組織は、東京本館（総務部、調査及び立法考査局、収集書誌部、利用者サービス部、電子情報部）および関西館からなる中央の図書館と、国際子ども図書館および行政・司法各部門の支部図書館（平成30年1月現在27館6分館）とで構成されています（国立国会図書館組織図を参照）。

国立国会図書館の図書館協力活動は、東京本館、関西館、国際子ども図書館の3施設が、それぞれ所管する機能に基づき、連携を図りながら、業務を分担して実施しています。

おもな図書館協力業務の分担は、次のとおりです。

- (1) **東京本館**
 - 国内外の図書館関係団体との連携協力業務。→**総務部 支部図書館・協力課**
- (2) **関西館**

- 当館の遠隔利用サービス（複写、図書館間貸出し、レファレンス・サービス）およびデジタル化資料送信サービスの窓口。
→**関西館 文献提供課**
 - 総合目録ネットワーク事業、レファレンス協同データベース事業、障害者図書館協力事業、研修交流事業、図書館情報学分野に関する調査研究事業、ISIL（図書館及び関連組織のための国際標準識別子）の付与・管理など、図書館協力事業の実施。
→**関西館 図書館協力課**
 - 歴史的音源の公立図書館等への配信提供の窓口。
→**関西館 電子図書館課**
- (3) 国際子ども図書館
- 児童書に関する活動についての研修交流および国内外諸機関との連携・協力。
→**国際子ども図書館 企画協力課**
 - 児童書に関する図書館へのサービス（複写、図書館間貸出し、レファレンス）の窓口。→**国際子ども図書館 資料情報課**
 - 学校図書館や児童サービスに係る連携協力業務。
→**国際子ども図書館 児童サービス課**

1-3 国立国会図書館からのお知らせ

図書館に対する広報は関西館図書館協力課が担当しており、国立国会図書館の図書館協力活動の最新情報を、当館ホームページ「図書館へのお知らせ」に掲載しています。

また、メールマガジン『[図書館協力ニュース](#)』でも同様の内容を配信しています。国立国会図書館の図書館へのサービス・事業に関するお知らせ、研修・行事の案内のほか、この『国立国会図書館 図書館協力ハンドブック』の更新情報もいち早くお届けしますので、ぜひご登録ください。

- 当館ホームページ「図書館へのお知らせ」
当館ホームページ > 図書館員の方へ > [図書館へのお知らせ](#)
- メールマガジン『図書館協力ニュース』配信登録・変更・削除
当館ホームページ > 図書館員の方へ > 図書館へのお知らせ
> [『図書館協力ニュース』の配信登録・変更・削除](#)

1-4 『国立国会図書館 図書館協力ハンドブック』について

この『国立国会図書館 図書館協力ハンドブック』は、国内の図書館から、複写、貸出し、レファレンスなどを申し込む際に必要な手続きをまとめた、国立国会図書館の図書館へのサービスを利用するための事務用資料です。図書館へのその他のサービスの案内（第11章）、直接来館して当館を利用する際のインフォメーションなど（関連情報）も掲載しています。